

5月1日現在の中山  
 世帯数 1,351  
 人口 3,527

【問い合わせ】  
 中山公民館報編集委員会  
 58-5822

# 中山の良さを生かした

## 地域づくり

な良さに人の良さを加え、良さを生かした地域づくりに挑戦しようではありませんか。町会連合会と地域づくり協議会の今年の最大の目標です。ご協力をお願いいたします。



中山地区町会連合会 会長  
 中山地区地域づくり協議会 会長  
 久保田 信二

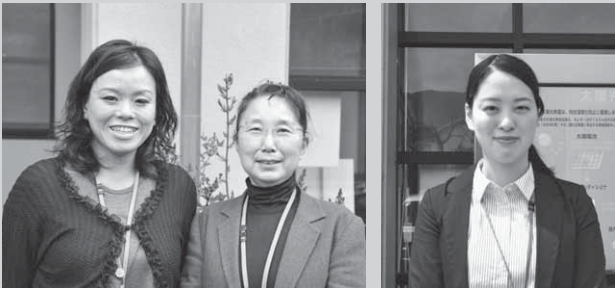
20数年前、景観と自然に感銘し中山台に住居を構えました。退職後、子供たちがお世話になった地域の人々に、微力ながら恩返ししようと柵峯町会に携わり、この成り行きで中山地域全体の地域づくり課題に取り組むようになりました。

中山はすばらしい潜在能力を秘めた地域です。なによりも圧倒的な景観ポジションと透明な空気、芽吹きの春、夏の星、紅葉の秋、冬のアルプスビュー、どれをとっても他から見れば垂涎の宝物です。寒さ、坂道、土手の高さ、雪かき、バスなし、コンビニなし、と嘆く前に中山の地勢的

### 新任職員紹介

今年度からお世話になります。  
 よろしくお願ひします。

#### 中山地区地域づくりセンター



室賀 なつえ (出張所・公民館)    清澤 美保子 (出張所)    中村 円香 (地区担当保健師)

#### 中山保育園



首藤 和美 (給食調理員)    清水 泰子 (主任保育士)    宮尾 仁 (シルバー)

#### 中山小学校



北見 聖 (1年担任)    藤森 雅弘 (ひまわり)    保田 貴子 (専科)    秦 文子 (3年担任)    赤羽 史子 (新規採用者支援)



#### 平成 27 年度中山地区町会連合会新体制

連合会	町会長	副町会長	町会
会長	久保田信二	保科 利守	柵 峯
副会長	清水 敏郎	百瀬 彰彦	埴原西
会計	花村 春男	宮島 治美	埴原北
	市川 巖	米山 博	和 泉
	高崎 哲夫	山本 由久	埴原東
	伊藤 晴敏	小野 直久	埴原南

中山の歴史が綴られている「ふるさと中山縄文のむかしから」が中山史跡愛護会により、約20年ぶりに発行されました。中山公民館談話コーナーに置いてありますので、ぜひご覧ください。



ふるさと中山  
 縄文のむかしから  
 第4集完成!

6 回シリーズ 小松 芳郎

# 中山の今昔 ①

## 江戸時代の中山の村

### ■中山の三か村

江戸時代の中山は、埴原村・和泉村・神田村の三村に分かれていた。最初は松本藩の領地だったが、とちゅうから、松本藩からわかれて諏訪高島藩となり、さらに、一部の村が分家領となった。

### ■松本藩の時代

江戸時代、藩や村の生産高は、石高(こくだか)というように、米の量によつて表された。石川数正が天正18年(1590)に8万石で松本藩領主となり、2代続いたあと、小笠原秀政が飯田から8万石で松本に入り、2代にわたつて元和3年(1617)まで松本藩をおさめた。この間は、埴原村・和泉村・神田村は松本藩に属した。和泉村の名は、泉村、泉之郷、和泉村とかわつている。

### ■高島藩の時代

小笠原氏のあと、松平(戸田)氏が松本藩へ7万石で入つた。1万石の差ができたから、半分の五千石(ちようど松本藩内の13か村をあわせ石高)が元和4年に諏訪高

島藩の支配下にはいることになった(東五千石という)。そのなかに埴原・和泉・神田の3か村が入つたから、中山のこの3か村が松本藩から諏訪高島藩へとかわることになった。のこりの五千石(西五千石という)は、高遠藩の領地となった。

### ■高島藩と埴原知行所の時代

明暦3年(1657)3月、諏訪高島藩領主の諏訪忠晴は父忠恒の遺言に従つて、弟の頼隆と頼久に東五千石のうちから各千石を分割相続することを許された。

諏訪頼隆は、千石余の埴原村を受けることになり、このときから埴原村は、諏訪氏の分家領となった。頼久は、いまの寿地区の村々をあわせて千石の相続をうけた。それまでの高島藩の東五千石領は、高島藩三千石と、埴原(諏訪頼隆)と百瀬(諏訪頼久)の両知行所に分けられたのだ。延宝5年(1677)5月、年貢が不足するのを理由に、埴原知行所の諏訪頼隆は願い出て、和泉村から一〇石余(上和泉)、白姫村から七五石を分けて埴原へ追加された。和泉村(上和泉は埴原へ)と神田村は、本家領として諏訪高島藩の所領で幕末まで継続した。

## ●平成27年度 公民館専門委員会 新委員●

体育委員会				
大谷 雅彦	福田 守	和 泉	和 泉	
矢沢 伸元	杉島 久司	和 泉	埴原北	
中嶋 康夫	中島 隆	埴原北	埴原東	
関 信介	赤羽 弘光	埴原東	埴原南	
小林 一郎	百瀬 孝一	埴原南	埴原西	
○百瀬 良男	百瀬 川上	埴原西	棚 峯	
◎百瀬 哲夫	林 克彦	棚 峯	棚 峯	
池田 広伸	宿澤 三男	棚 峯	スポーツ推進員	
今井 敬三	宿澤 三男	棚 峯		
市川 巖	百瀬 さつき	スポート推進員		
文化委員会				
木村 英之	藤森 松代	和 泉	和 泉	
赤羽 美津雄	小笠原 良子	埴原北	埴原東	
○小岩井 速人		埴原東	埴原南	
百瀬 裕子		埴原南	埴原西	
百瀬 佳典		埴原西	棚 峯	
◎神保 孝彦	横山 英子	棚 峯	館長推薦	
清水 茂雄	洞澤 陽一	館長推薦		
館報委員会				
◎江成 博	忠地 幸子	和 泉	和 泉	
中川 知代枝	洞澤 好幸	埴原北	埴原東	
川上 富司		埴原東	埴原南	
○間中 友子		埴原南	埴原西	
北條 智弘		埴原西	棚 峯	
竹須 美津穂	傘木 隆雄	棚 峯	全市版	
横林 朋実		全市版		
図書・視聴覚委員会				
樋口 真弓		和 泉	和 泉	
洞澤 分子		埴原北	埴原東	
○中島 多喜男		埴原東	埴原南	
南山 佳子		埴原南	埴原西	
川上 弘子		埴原西	棚 峯	
◎千代田 靖夫	小野 慶三	棚 峯		

◎委員長 ○副委員長

## 長持ち復活に感慨一入

4月29日の埴原神社例大祭本祭りにおいて、20年ぶりに復活した長持ちが、15年ぶりに再結成された埴原青年会により行われた。3月初めから

十数回の練習を重ねてきての集大成である。当日は、午前中の棚峯公民館を皮切りに各地域6カ所を回り、午後2時から神殿前にて奉納した。

午前中最後に回った東部公民館に訪れた近所の女性は、「私が30数年前に結婚した時に家の庭まで来てくれて、とても嬉しかった。」と感慨深



寛政10年(1798)の宗門送り状。「諏訪領神田村」「御分地埴原村」の文字がみえる



我家の庭にも草花が芽吹き今年も春がやってきました。今年は、七年に一度の善光寺の御開帳があり、先日母と夫の3人でお参りに行つて来ました。高齢の母は、歩行器を押しながらやつとの思いでお参りをしてきました。次回は百歳を超えてしまいました。「これが最後だ」と言っています。大病せず過ごせる事への日々感謝、感謝です。(Y・T)